



TOKARA



Who is Tokara?

TOKARAは、2004年3月7日、和太鼓アーティストアート・リーにより結成されました。志を高く持ち、厳しい心体の鍛錬を通して、更なる新しい和太鼓への追求を目的としています。日本はもとより世界各地から和太鼓経験者、パーカッショニスト等が集まり、長野県飯田市を拠点に活動を開始しました。

同年、6週間の北米大陸横断ツアーで国際デビュー。翌年のツアーは2ヶ月に及びました。2007年にはニューヨーク・ブロードウェイデビューを果たし、2週間の連続公園で観衆を魅了。2008年からはエディンバラ音楽祭に参加。その後現在に至るまで、毎年数回にわたり、日本ヨーロッパ、アメリカ、インド、オーストラリア、台湾などをめぐるワールドツアーを決行。メンバーは、年の半分以上をツアーで過ごす日々です。

このTOKARAのステージは、中国武術、舞踊の流れるような曲線の動作を取り入れた振り付けと驚異的なスピードとパワーが特徴です。世界の様々なリズムも取り入れたTOKARAの創り出す音楽は、ジャズの様でもロックの様でもあり、音楽性の高さが注目されています。独自のステージをより発展させるため、常に新しい楽曲、演奏スタイルを探索し、斬新なパフォーマンスを創り上げられるよう日々努力しています。一方で、伝統的な和太鼓の楽曲の追求にも努め、日本各地に伝わる伝統曲の習得にも励んでいます。

グループを率いるアート・リーは、現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。2001年、ソロ奏者として、世界で初めて日本政府より芸術ビザを取得しました。以来、現在に至るまで唯一の外国籍ソロ和太鼓アーティストとして日本はもとより、世界各地に活動の場を広げています。又2005年には、和太鼓界で最も権威ある「東京国際和太鼓コンテスト・太太鼓部門」において、外国人初、唯一となる最優秀賞を受賞しました。

TOKARAは演奏活動の傍ら、和太鼓の普及の為、研修プログラム・イベント等を企画しています。日本では、海外の和太鼓経験者を対象に、伊那谷和太鼓コース(初心者向け)、TOKARA和太鼓ブートキャンプ(中級者、上級者向け)を主催。本場の和太鼓に触れる機会を提供するとともに、集中的な指導を体験できるこれらのコースには、毎年多くの参加者が来日、好評を得ています。また毎年開催している「幸い下伊那和太鼓フェスティバル」には、国内外から太鼓グループが参加し地元の和太鼓愛好家や市民と交流をはかっています。その他、訪れる世界各地で学校公演やワークショップを開催。和太鼓を通して日本と世界の架け橋となるべく、普及に努めています。

TOKARAとは、日本語の「遠くから」を縮めてつくった造語です。この「遠くから」には「過去」と「未来」2つの「遠く」の意味が込められています。メンバーは、それぞれ「遠く」異なった国、文化で生まれ、別々の人生を歩んできました。そしてTOKARAと出逢い、和太鼓の道「鼓道」に精進すべく、集結しました。「過去」とは初期、基本や伝統といった意味も含みます。人は、初心のころを絶対に忘れてはいけないと信じています。和太鼓の基礎基本を大切に、日本各地に伝わる伝統的な曲の習得にも努めて取り組んでいます。

そして「未来」に向かい遠くまで共に切磋琢磨し歩んでいきたいと思えます。たとえ100年学びに励んでも、勉強することはまだ沢山あると思えます。TOKARAメンバーは、「鼓道」を通して和太鼓だけでなく、人生で出逢う全ての物事に最大限の尊敬や謙虚の念を忘れることなく、人として今よりも成長するために「未来」に向かって「遠く」まで励んでいく所存です。



TOKARA 世界ツアー写真館



「日本から運々離れたここエディンバラで、和太鼓トカラによって武道による音楽が見事に創り出された。多国籍からなり、名声高く、鋭く俊敏な剣士の如きメンバーは、息を吹く力強さと瞬やかに雅な美しさを習得している。驚異の集中力と炸裂する歓喜が交錯し、古代日本からの伝統文化だけに留まらないオリジナリティ溢れるステージを繰り広げる。太鼓界にその名を轟かすアート・リー、精密に習得した高い技術と、知識の深さに加え、親しみ易い説明を交え、彼が率いるメンバーと共に私たちを楽しませる業も心得ている。灰色の雲に覆われたエディンバラの空から、酔いしれんばかりの想像の世界へと誘われ、多能なパーカッションの技術に目を奪われた。座る椅子は振動し、あなた自身の心も身体も揺さぶられ…演奏者が楽しんでいる時間をあなたも共有すること間違いなしでよう。うっとりする身体表現、文化の発展革命への導きをも感じる、心奪われる革新的な音楽の世界…



五つ星!!!」



国際公演評価協会 (スコットランド)



「自由”を感じてすごく嬉しくなりました。」



「芸術性が高い和太鼓という印象を受けました。エンターテインメント性が高い団体や力のある団体などいろいろいる素晴らしい公演を聴きましたが、今回のような芸術性が高い印象を受けたのは初めてのような気がします。和太鼓の可能性が感じられました。」



「太鼓のリズムだけで音楽になるということがわかる演奏を聴けて幸せでした。」

「曲中で見るアートさんのおちゃめな顔が好きです。ノリノリで楽しかったです。」

「剛毅果断」日本ツアーのお客様



TOKARA WORLD TOUR

総公演回数

18年間 - 21カ国 - 2000回以上



- 日本
- オーストリア
- 台湾
- カナダ
- インド
- ドイツ
- スイス
- フィンランド
- スペイン
- チェコ
- ポーランド
- ベルギー
- フランス
- アイスランド
- イギリス
- ハンガリー

世界 遙 道



INADANI
Taiko Drumming

アート・リー (芸術監督、作曲家)

1993年、アメリカ、カリフォルニア州にて和太鼓を始め、翌年、鬼太鼓座(おんでこぎ)にスカウトされ、同グループのツアーに同行。日本各地、ニューヨーク・カーネギーホール等にて演奏。その後、一度は帰国し大学卒業を機に1998年より長野県に移住。

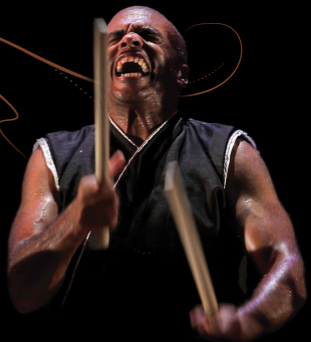
2001年日本政府より芸術ビザを取得し、外国籍として初のソロ和太鼓奏者、プロ奏者として活動をはじめ現在に至る。

2002年、北京世界音楽祭など日本国内外でイベントやコンサートにて作曲、企画等を担当。

現在は地元太鼓グループへの指導の他、自らが代表、芸術監督を務める和太鼓TOKARAを運営、現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。海外でも演奏、指導等、積極的に活動し、年の半分以上をツアーで過ごす。

その実力は様々なコンテストでも認められ、2005年、最も権威ある「東京国際和太鼓コンテスト」大太鼓部門にて最優秀賞を受賞。その他、全日本和太鼓コンテスト特別賞、熊本城大太鼓打ちコンテスト特別賞など多数受賞。

和太鼓の鍛錬を通じ、彼の演奏では、大太鼓のソロ奏者として、また横面打るの曲で披露されるその独特のソロパフォーマンスに定評がある。又近年では、他に類をみない彼独自の音楽観や、想像の世界から創り出される楽曲が注目されている。



演 P E R F O R M E R S 者



ディーン・ハベクスベック (演奏者)

カナダ、マナトバ州ウィニペグ出身。
2001年地元ふぶき太鼓で太鼓を始める。
2006年、TOKARA が主催する「伊那谷和太鼓コース」へ参加するために初来日。この時アート・リーを師事する決意をし、翌年2007年、長野県伊那市に移住する。2010年6月12日メンバーとなる。英会話講師の仕事の傍ら、公演に参加する。

市瀬 ゆかり (演奏者、衣装デザイン)

2000年よりスタッフとしてコンサート開催・企画・運営に携わる。2004年に太鼓をはじめ、アート・リーに師事する。同時に小口大八氏に師事。2006年よりTOKARA のメンバーとして演奏活動に参加する。年間にわたり国内外ツアーに参加。2008年和太鼓TOKARA 事務所設立以来、演奏活動の他、事務所運営に携わる。出身地である飯田市千代地区に「千代豊稔雛子」を作曲提供し、年間を通じて地元保育園小学校の子供たちに太鼓指導も行う。気合いの入った掛け声と熱血な演奏ぶりで知られる。



International taiko performance in Kelowna

カナダツアー (2013年)

和太鼓 20年の節目に

ひと
-2013-

29日に地元公演を開く
アート・リーさん (38)

南信州新聞 (2013年)

どっぴり20年 熱いハナ

虹

中日新聞 (2013年)

2005年10月21日

見て和太鼓の心を

あす飯田でコンサート
アート・リーさん

東洋音楽 最優秀賞の権柄披露

中日新聞 (2005年)

海外の23人 和太鼓学ぶ

和太鼓でプロ演奏リーさんが指導

過去最多参加

信濃毎日新聞 (2012年)

finding his beat

オーストラリア (2006年)

躍動的な力強さと美しさを
響かす和太鼓の力

幸い伊藤和太鼓の力

信州日報 (2013年)

Trommeln bis zur Ekstase mit Taiko

ドイツ (2013年)

ドイツ (2013年)

2016-2021年

- ・プリュッセル・フィルハーモニーと共演、ヨーロッパツアー
- ・アート・リーソロコンサート「多種多様」
- ・ACジャパン全国キャンペーン CM「2020年、日本を考えよう」
- ・オカノン・シンフォニー・オーケストラと共演
- ・成田太鼓祭
- ・アート・リー 25周年記念世界ツアー「副歌果断」
- ・「後の風」ツアー アンサンブル リベルタと共演
- ・カナダ学校公演 32校訪問
- ・スイス、フィンランド国立劇場での公演
- ・全英コンサートツアー
- ・「阿吽」・「巴、日本・ドイツツアー

2011-2015年

- ・「風越」世界ツアー 15カ国; 350回以上公演とワークショップ
- ・英国 スコットランド、エディンバラ音楽祭にて、41回公演
- ・アメリカ インドダンスとのコラボ公演「1001 buddhas-千体のブダ」初演 4公演、学校公演3校
- ・「運なる響」ツアー アンサンブルリベルタと共演
- ・ベルギー 国内最大の音楽祭 (OdeGand) に出演
- ・ポーランド ポズナン、国立劇場やオペラ座でのコンサート

- ・インド デリーにて、スズキ自動車 新車発表のイベントに出演
- ・カナダ バンクーバーにて、ワークショップとチャリティコンサートに出演。アメリカ ミネソタ州 ファーガスフォールにて、コンサート、学校公演開催
- ・TOKARA CD/DVD 発売
- ・日本ツアー 6公演(名古屋、白山、阿智、伊那、飯田)
- ・英国 スコットランド、エディンバラ音楽祭にて、41公演に出演
- ・ベルギー ルーベンにて、2週間TOKARAブートキャンプワークショップ開催

2004-2010年

- ・「SVA」ワールドツアー 北アメリカ、英国、日本にて、インド舞踊団ラガマラダスとのコラボレーション
- ・「鬼神の響き」にて、1ヶ月30公演に出演
- ・インドツアーで、デリー、ハイデラバード、バンガロール、カルカッタ、ムンバイの5都市で演奏
- ・浅野太鼓店400周年記念コンサートに出演
- ・「典藝」で、邦楽アンサンブル リベルタ と共演、日本ツアー

- ・ニューヨークブロードウェイにて、2週間12公演に出演
- ・山本寛斎プロデュース「寛斎スーパーショー太陽の船」に、アート・リーが太鼓打ちとして出演
- ・アート・リーの作曲した「SVA」が、アメリカ作曲家フォーラムで作曲家賞を受賞
- ・東京青山劇場にて開催された「青山見聞録」に、アート・リーが太鼓打ちとして出演
- ・高山市にて太鼓フェスティバルに出演
- ・台湾 台北市の世界音楽祭に出演
- ・オーストラリア日本友好記念のイベントに参加

過去の作曲作品:

- ** 「1001 Buddhas-千体のブダ」 - 2013年, 「Sva (Vital Force)」 - 2008年

- インド舞踊団ラガマラダスとのコラボレーション
振り付け: ラニー ラマサミ, アリナ ラマサミ 作曲: アート・リー
- ** 「FUKURO(the Owl)」
2008.2009年, 北海道札幌市の太鼓グループ しまふるくろのコンサートのために作曲
- ** その他、アート・リーはTOKARAが演奏する全てのオリジナル曲の作曲を手がける。

出演番組:

- ** ACジャパン全国キャンペーン CM「2020年、日本を考えよう」、イブニング信州「極めん」(NHK 2021年)、** サヘル・ローズのイチオシNIPPON (BS12 トゥエルビ 2015年)、** 関ジャニの仕分け∞ (テレビ朝日 2013年)、** ジャパンロジ (NHK BS 2012年)、** 笑ってこらえて (日本テレビ 2004年)



JAPAN TAIKO DRUM GROUP

TOKARA

〒395-0826 長野県飯田市
松尾水城 3598

TEL: 0265-59-8768 Email: info@tokara.net

www.tokara.net



フェイスブック: [wadaikotokara](https://www.facebook.com/wadaikotokara)



インスタグラム
写真:
[tokaraworldtour](https://www.instagram.com/tokaraworldtour)



ツイッター: [drumtokara](https://twitter.com/drumtokara)